

第1学年

学年便り

第 1 学 年

第 3 号

平成 30 年 5 月 7 日(月)

千川中学校に入学して約1ヶ月が過ぎ、小学校とは違う生活や授業にも、慣れてきた頃だと思えます。さて、みなさんは毎日の授業にどのような気持ちでのぞんでいるでしょうか。①忘れ物をしない。②先生の話をしっかり聞いて、ノートをとる。③授業でわからないことを、そのままにしない。この①～③は、授業にのぞむ心構えとして大切なことです。また、家庭学習を毎日行うことで、授業の内容が定着します。宿題だけでなく、「授業で習った内容をノートに写す」、「テストでできなかった問題を繰り返し解き直す」など、計画的に勉強に取り組み、自ら学ぶ習慣を身につけましょう。そのために、千川中学校では家庭学習ノートに毎日学習を行い、提出してもらいます。

家庭学習ノートの書き方

家庭学習を毎日やろう！

- ①日付の記入
- ノートの一番上に「今日の日付」、「学習を始めた時間と終わった時間」を記入しましょう。
- ②家庭学習
- 学習する内容を決めて、「科目名」や「単元名」を書きましょう。そして、その日の授業で習った復習や、次の日の予習など、決めた学習内容をノートに1ページ勉強しましょう。あとで自分が見たときに「内容がわかるノート」にすることが大切です。そのために、文字をていねいに書き、色ペンを使うなど工夫しましょう。
- ③提出
- 学校に登校し、8:25分までに、教卓の上に出席番号順になるように、重ねて提出をしてください。

【学習ノート例】

No. _____

Date 4月27日(金)

【正の数、負の数】 6:00 開始 6:30 終わり

正の数とは…0より大きい数で、+(プラス)をつけて表すことがある。
負の数とは…0より小さい数で、-(マイナス)をつけて表す。
*また、整数だけでなく、小数や分数もプラスやマイナスをつけて表す。
*0は正の数でも負の数でもない。
*正の整数のことを自然数という。

-3
 -2
 -1
 0
 $+1$
 $+2$
 $+3$

(確認問題)

-18 、 $+11$ 、 350 、 0 、 -0.8 、 $-\frac{1}{3}$ 、 $+1.1$

① 自然数をすべて選べ。 答え $+11$ 、 350

② 負の数をすべて選べ。 答え -18 、 -0.8 、 $-\frac{1}{3}$

絶対値とは…数直線上の原点からの距離

数直線上で、ある数に対応する点と原点との距離を、その数の絶対値という。

-3
 -2
 -1
 0
 $+1$
 $+2$
 $+3$

2と-2はともに絶対値は2

(確認問題)

① -3 、 2 の絶対値を答えよ。 答え 3 、 2

② $+10$ の絶対値を答えよ。 答え 10

③ 絶対値が3になる数を2つ答えよ。 答え $+3$ 、 -3

適切な言葉を入れよ

① -400 円の収入は400円の(支出)のこである。

② 体重が -1 kg減ったとは体重が1kg(増えた)こである。

③ -2 大きいとは2(小さい)こである。

④ -8 を加えるとは8を(引く)こである。

⑤ -4 を3にとは4を(加える)こである。

No. _____

Date 5月2日(水)★

理科【植物の葉のつくり、光合成】 7:30～8:00

葉脈

…葉にあるすじのこと。葉を広げるのに役立つ。植物の種類によって平行脈と網状脈がある。
葉の表に近い方に道管、裏に近い方には篩管がある。

〔平行脈〕

〔網状脈〕

葉の断面

表皮 気孔

葉肉細胞

葉脈

葉緑体

細胞…小さな部屋のような部分。植物の体はほとんどの細胞からできている。
気孔…三日月形の細胞(guard cell)に囲まれた小さな穴。気体が入り出る。葉の裏側に多くある。
葉緑体…細胞の内部にある小さな緑色の粒。光合成を行う。

光合成

…植物が光を受けてデンプンなど栄養分をつくるはたらき。

光合成に必要なもの

材料→二酸化炭素、水

エネルギー→光

場所→葉緑体

光合成によってつくられる(栄養分(デンプン) 酸素)

まとめ

植物は、葉緑体で光のエネルギーを用いて、原料である水と二酸化炭素から栄養分(デンプンなど)をつくらている。また、そのとき同時に酸素がでる。

～ 前期委員会 ・ 係活動 ～

クラスでは、前期の委員会や係の担当を決めました。それぞれの担当によって、仕事内容が違います。自分の役割をきちんと理解して、責任をもって仕事に取り組みましょう。

	1 組		2 組	
学 級 委 員	＊ ＊	＊ ＊	＊ ＊	＊ ＊
生 活 委 員	＊ ＊	＊ ＊	＊ ＊	＊ ＊
保 健 委 員	＊ ＊	＊ ＊	＊ ＊	＊ ＊
美 化 委 員	＊ ＊	＊ ＊	＊ ＊	＊ ＊
給 食 委 員	＊ ＊	＊ ＊	＊ ＊	＊ ＊
図 書 委 員	＊ ＊	＊ ＊	＊ ＊	＊ ＊
放 送 委 員	＊ ＊	＊ ＊	＊ ＊	＊ ＊
国 語 係	＊ ＊	＊ ＊	＊ ＊	＊ ＊
社 会 係	＊ ＊	＊ ＊	＊ ＊	＊ ＊
数 学 係	＊ ＊	＊ ＊	＊ ＊	＊ ＊
理 科 係	＊ ＊	＊ ＊	＊ ＊	＊ ＊
英 語 係	＊ ＊	＊ ＊	＊ ＊	＊ ＊
音 楽 係	＊ ＊	＊ ＊	＊ ＊	＊ ＊
美 術 係	＊ ＊	＊ ＊	＊ ＊	＊ ＊
技 術 係	＊ ＊	＊ ＊	＊ ＊	＊ ＊
家 庭 科 係	＊ ＊	＊ ＊	＊ ＊	＊ ＊
保 健 体 育 係 (男 子)	＊ ＊	＊ ＊	＊ ＊	＊ ＊
保 健 体 育 係 (女 子)	＊ ＊	＊ ＊	＊ ＊	＊ ＊
掲 示 係	＊ ＊	＊ ＊	＊ ＊	＊ ＊
書 記 係	＊ ＊	＊ ＊	＊ ＊	＊ ＊

～ 今後の予定 ～

5 月 7 日 (月)	6 時間目：運動会スローガン決め、放課後：運動会実行委員会
5 月 8 日 (火)	安全指導
5 月 9 日 (水)	耳鼻科検診
5 月 1 0 日 (木)	腎臓検診2次 (対象者のみ)、6 時間目：遠足スローガン発表
5 月 1 1 日 (金)	4 5 分授業、専門委員会、心臓検診
5 月 1 2 日 (土)	としま土曜公開授業 (遠足の事前学習発表、保護者会)
5 月 1 4 日 (月)	6 時間目：しおり読み合わせ
5 月 1 7 日 (木)	6 時間目：遠足前日指導
5 月 1 8 日 (金)	1 年生遠足

～ 中学校で頑張りたいこと（作文紹介）～



僕が中学校になって頑張りたいことは、勉強と部活動の両立です。勉強は、算数に苦手意識が強く、なかなか理解できませんでした。中学校では、算数が数学になり、更に難しくなるので苦手意識がなくなるように、予習、復習を頑張ります。勉強と部活動の両立のためには、時間を有効に使っていきたくと思っています。生徒全員3年間という同じ時間が与えられている中で、どれだけ成長できるかは、時間を大事に使うことで、成長の大きさが変わると思っています。今までは、家で弟と遊んでふざける時間やゲームをする時間が多かったけれど、これからは中学生になるので、遊ぶ時間と休む時間、やることをやる時間の切り替えを意識して生活していきます。

また、姉と中島先生が知り合いだったこともあり、春休みのバスケ部の練習に3日ほど参加させてもらいました。先輩たちはものすごく上手く、優しく練習を教えてくれて、あんな風になりたいと目標ができました。また、バスケ部が強い高校に行くためにも、勉強も頑張っていきます。僕は、勉強とバスケを両立させるために、学校生活3年間の時間を有効に使い、できるだけ大きく成長したいと思っています。中学校では勉強も難しくなるし、バスケもレベルが高くなりますが、どんなに辛い練習にも、上達するためと前向きに考え、楽しんでやっていきます。そのためにも、友達との交流を大切に、日々集中して頑張っていきます。

1組 **

僕が中学生で頑張りたいことは、勉強と部活動を両立していくということだ。なぜなら、中学校は小学校とは違い、勉強のレベルが高くなり、その勉強が大変であるにも関わらず、部活動もあるからだ。部活動も勉強と同じく、適当にならずに、しっかりとやらなければならない。このような理由から勉強と部活動の両立を頑張りたいと考える。

僕が、小学校6年生の頃だった。千川中学校の授業を体験したり、部活動を見学したりする時間があつた。それまで、中学校とはどのようなものかと、あまり知らなかったので、体験や見学ができるのを楽しみにしていた。僕は、中学校と小学校は、それほど違いはないだろうと思っていたが、この体験を通して、自分がイメージしていた中学校とは違うということが分かった。大きな違いは、授業にあつた。僕は、体験授業で英語の授業を受けたのだが、授業のスピードが小学校とはかなり違った。



さらに、新しい教科である英語だったため、余計に分からなくなってしまった。しかし、この体験があつたため、中学校に入学するために準備をすることができたのである。このように、中学校は勉強と部活動を両立する必要がある、また、授業についていくために、予習、復習が大切であると分かった。ここで学んだ貴重な体験を生かし、楽しく充実した中学校生活を送りたい。

1組 **

私が中学生になって頑張りたいことは、2つあります。

1つ目は、提出物です。中学校の提出物は、小学校の頃と違って、量が多いと感じたからです。最初、中学校生活が始まったときに、提出物が多くて、決まった提出日に全部出すことができませんでした。私は、その経験がくやしくて、次からは早めに準備をして、渡された次の日に出そうという気持ちをもつことができました。

2つ目は、英語です。特に、読むのがとても苦手で、小学校のときは、英語の授業はあつたけど、中学校みたいに成績には入りませんでした。英語を続けて読むのは、得意じゃないけど、中学生では世界に通用するような表し方、話し方を学び、さまざまな国に行って活躍できるような中学生になりたいです。また、英語の教科だけではなく、私が一番苦手な数学なども一生懸命取り組んで、みんなに引っ張られるのではなく、追いつけるように、この3年間で努力をして、苦手な教科を克服できるようにしたいです。

また、中学校と小学校では生活が違うので、中学生の意識をもって生活していき、何事もチャレンジします。そして、2年生になったら後輩にも認められるような立派な中学生になりたいです。

2組 **



僕は、勉強と部活動を両立して、たくさんの友達とたくさんの思い出をつくり、悔いのない中学校生活にしたいです。中学校の勉強では、授業が難しくなってくるので、勉強量を多くして、また授業のスピードも早くなるので、それに追いつけるようにになりたいです。算数は数学に、理科は科学に、図工は美術になど、難しくなるので頑張りたいと思います。

部活動は、まだ何部に入るか決まっていますが、毎回忘れずに部活動に行き、コンクールや文化祭で発表するかもしれないので、それに向かって頑張ります。

また、中学生になると、新しい人に出会うので、その人たちと友達になりたいです。友達になるためには、自分から積極的に話したり、遊んだりすることを通して、信頼される人にならなければいけません。そして、友達が何か悪いことをしていたら、それに対して、注意ができる人になりたいです。

中学生になったら、新しい思い出ができます。団結して協力し合ったり、遠足に行ったり、遊んだりするなどの思い出があります。しかし、友達がいないければ、思い出はあまりできません。だからそのためにも、友達を多くつくろうと思います。

そして、たくさんの思い出をつくり、悔いのない中学校生活にしたいです。

2組 **

